

取り付けの際はまず僅かに空気を入れます

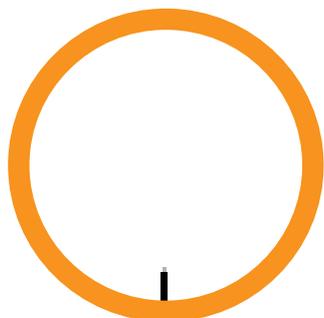
LIGHT24、LIGHT35 チューブ 組付け手順

- 取り付け前に少し膨らませて、空気漏れがないかを確認してください！
- 空気を入れる時は、インナーチューブがホイールとタイヤの内壁に密着していることを確認してください。
- インナーチューブがフィットしているかどうか、押しつけてチェックする必要があります。隙間があるとインナーチューブが変形して膨らんだり、他の問題が発生することがあります。

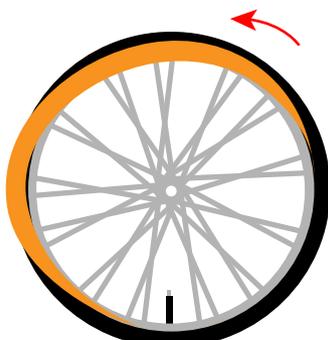
注意



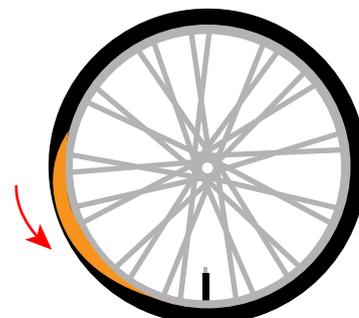
TNI LIGHT24、LIGHT35チューブには、外側のタイヤが装着されていない時にたくさん空気を入れることはできません。誤って空気を入れ過ぎた場合、修復不可能な膨張をもたらします。



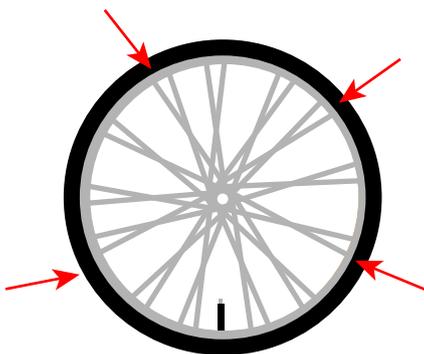
チューブが少し膨らむ程度の空気を入れる



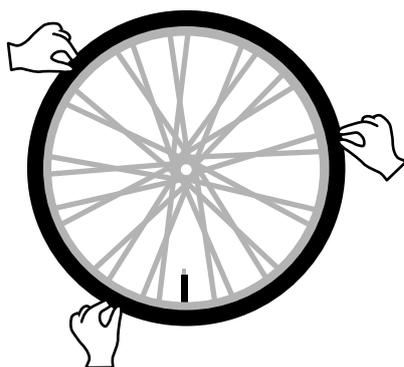
バルブからタイヤにはめ始め、一方向に進めていく。



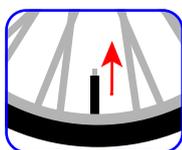
リムにはめるのが固くなったら、チューブを噛まないようにタイヤグライダー等で、タイヤをはめ込む。



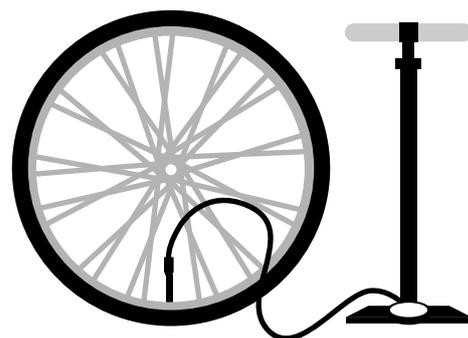
反対側もタイヤとリムにチューブが噛んでいないか確かめる。



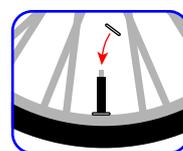
空気圧0.5psi で、タイヤ・リムとチューブが密着するように全体をよく揉みます。タイヤ・リムとチューブの間に空間があるとチューブが変形して膨らみます。



また、バルブを引っ張り出し、リムとチューブの間に空間を作らないようにしてください。



タイヤの推奨空気圧に合わせて空気を充填します。



※付属の白色のOリングは、リムの外側に付けてバルブナットの代わりとして使用し、バルブが内側につまらないようにしてください。